地上デジタルチューナー

取扱説明書

商品に関するお問い合わせ
キュリオムサポートセンター
0570-00-9106
E-mail : support@qriom.com
ホームページ :
http://www.qriom.com

ご使用になる前にこの『取扱説明書』をよくお読み下さい。本製品を安全に正しくお使い下さい。　お読みになった後は保証書として大切に保管下さい。

保証書はこの裏面に記載

株式会社 山善

セット内容を確認しましょう！

1 セット内容

① チューナー本体

② リモコン

③ アダプター

④ B−CASカード

⑤ リモコン用乾電池

⑥ AVケーブル

⑦ 取扱説明書（保証書）

注意：イラストと実際の付属品の形状が異なる場合が有ります。

2 各部の名称（本体）（地上デジタルチューナー）

本体前面

本体背面

3 各部の名称（リモコン本体）

リモコンに乾電池を入れる

（乾電池は動作確認用です。ご使用には新しい乾電池を別途購入下さい。）

ズーム機能

標準テレビ（4:3）で地上デジタル放送を視聴した場合、ＴＶ番組によっては実際のテレビ画面より小さな画面（額縁のように映像の画面が黒く縁取られたような状態）になる事があります。本機のリモコンを操作する事により、このような額縁画面をフル画面表示に変更する事ができます。リモコンのズームボタンを順次１回押して、適正な画面表示サイズを選択して下さい。

※リモコンご使用時のお願い！

- リモコンは受光部に向けて操作して下さい
- 水に濡らしたり湿度の高い場所での保管は避けて下さい
- 分解したり、衝撃を与えないで下さい

4 B−CASカードを挿入する

- 本体の電源がオフになっている事を確認し、向きに注意して奥まで差し込んで下さい。
  ⇒（B−CAS）の付いた面を下面にして下さい。

B−CASカードについては
B−CASカスタマーセンター
TEL 0570-000-250
にお問い合わせ下さい。

5 チューナーとアンテナの接続

- 地上デジタル放送を受信するためには、ＵＨＦアンテナが必要となります。
- ご使用のアンテナで受信出来ない場合は別途アンテナ（ＵＨＦ）をご用意下さい。
- 接続ケーブルも同様に同軸ケーブルをご用意下さい。
- 高い建物等の電波障害がある地域では電波増幅器等が必要になります。

テレビとチューナーを接続しましょう！

6 チューナーとテレビの接続（接続する音声）

音声
- テレビの電源がOFFの状態で付属のAVケーブルをチューナーに接続して下さい。
- チューナーにAVケーブルの白い端子を「音声出力Ｌ」に、赤い端子を「音声出力Ｒ」に接続して下さい。
- テレビの「音声入力Ｌ」に白い端子を、「音声入力Ｒ」に赤い端子を接続して下さい。
  ※テレビの音声入力が白のみの場合は、赤は接続する必要は有りません。

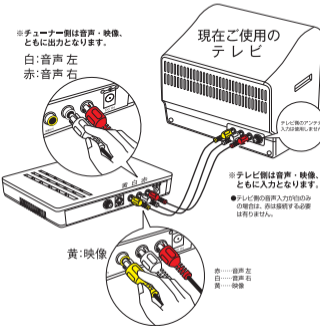
映像
- チューナーの「映像出力」にAVケーブルの黄色い端子を接続して下さい。更にテレビの「映像入力」に黄色い端子を接続して下さい。

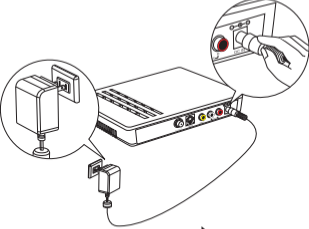
※チューナー側は音声・映像、ともに出力となります。

白：音声 左
赤：音声 右

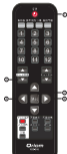
※テレビ側は音声・映像、ともに入力となります。

- テレビ側の音声入力が白のみの場合は、赤は接続する必要は有りません。

赤……音声 左
白……音声 右
黄……映像

7 ACアダプターの接続

- ACアダプターを取り出し、チューナー背面の電源入力端子に接続して下さい。
- ACアダプターを家庭用コンセントに差し込み、本体の電源を入れて下さい。

簡単受信設定のしかた
裏面に記載！

接続完了
さあ!!　デジタル放送をみよう！

簡単受信設定をしましょう！

1. テレビの受信設定を行います。

①テレビのスイッチを入れチャンネルを外部入力１に設定します。

②リモコンのスイッチを入れメニューボタンを押すと右図１の設定メニューが表示されます。

③チャンネルスキャンを選択し、決定すると初期スキャン図）２が表示されます。

④初期スキャンを選択し、決定すると、地域選択◀東京都▶図）３が表示されますので、◀▶を操作し、お住まいの地域を選択して実行するとお住まいの地域のチャンネルスキャンを自動的に行います。

⑤東京以西は▶を操作し選択して下さい。

神奈川県・静岡県・山梨県・長野県・その他西地区…沖縄までの各県

⑤東京以北は◀を操作し選択して下さい。

千葉県・埼玉県・栃木県・茨城県・その他東地区…北海道までの各県

図）1 設定メニュー

基 本 設 定 / 機 器 設 定
アンテナ レベル
チャンネル スキャン
リモコン設定
ユーザーデータ初期化
ＩＣカード情報
選択⇔決定：決定　終了：メニュー

●チャンネルスキャンを選択し、決定ボタンを押すと下記画面が表示されます。

図）2 チャンネル　スキャン

スキャン種別の選択を行います。
◀ 初期スキャン ▶
選択⇔決定：決定　終了：メニュー

チャンネル　スキャンを行います。

図3. 地域を選択して下さい。
◀ 東京都 ▶
お住まいの地域を選択⇒決定
スキャン進捗状況
0%　⇨　100%
チャンネルスキャン状況が表示され、１００％で自動的にチャンネルが設定されます。

例：東京都のチャンネル自動設定(デジタル放送チャンネル)

１チャンネル：ＮＨＫ総合　(011)
２チャンネル：ＮＨＫ教育　(021)
３チャンネル：千葉テレビ　(031-1)
４チャンネル：日本テレビ　(041)
５チャンネル：テレビ朝日　(051)
６チャンネル：TBS　(061)
７チャンネル：東京テレビ　(071)
８チャンネル：フジテレビ　(081)
11チャンネル：ＮＨＫ総合　(111-1)
選択⇔決定：決定　終了：メニュー

2. 本機のリモコンで、各メーカーのテレビを操作する事ができます。

●電源「入／切」、音量、チャンネル切替など次の手順でメーカーコードを設定して下さい。

1. リモコンのテレビ電源ボタン（左下の赤いボタン）を押したまま保持して下さい。
2. ご使用のテレビのメーカーの３桁のコード番号を下記のメーカーコード 一覧表から選択して３桁の数字をリモコンの数字ボタンで入力して下さい。
3. 今まで押していたテレビ電源ボタンを離します。
4. テレビを操作してみます。コード番号が複数あるメーカーで、操作できないときは、他のコード番号を設定して下さい。

注意：コード番号 "0" は数字ボタン "10" を押してください。コード番号は変更される場合があります。
また、コード番号一覧表の中のテレビでも操作できない場合があります。

PANASONIC	019.020.021.061.074.077	SAMSUNG	042.044.045.046.047.050.052.053.054.055.056.057.059.130.131
SONY	032.033.034.036.058.123		
TOSHIBA	037.047.088	NEC	016.017.018.042.044.050.087
SHARP	029.030.045.046.106	FUJITSU	004.005.110.127
MITSUBISHI	013.014.042.050.070.075.093.125	ORION	150
HITACHI	011.045.046.050.058.062.091.092.124	PIONEER	025
JVC/VICTOR	039.040.041	FUNAI	006.007.008.056.068.107.154
SANYO	026.027.028.126	AIWA	000.098.102
CITIZEN	044.046.047.050.051	PHILIPS	023.024.044.045
DAEWOO	046.119.129.132	KENWOOD	050
LG	094.113.115.153		

3. テレビの画面設定を行います。

1. 設定メニューから、機器設定を選択して下さい。
2. 下記の画面が表示されます。

設定メニュー

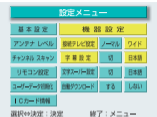
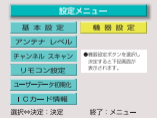
基 本 設 定 / 機 器 設 定
アンテナ レベル
チャンネル スキャン
リモコン設定
ユーザーデータ初期化
ＩＣカード情報
選択⇔決定：決定　終了：メニュー

●機器設定ボタンを選択し決定すると下記画面が表示されます。

⇩

設定メニュー

基 本 設 定	機 器 設 定		
アンテナ レベル	接続テレビ設定	ノーマル	ワイド
チャンネル スキャン	字 幕 設 定	切	日本語
リモコン設定	文字スーパー設定	切	日本語
ユーザーデータ初期化	自動ダウンロード	する	しない
ＩＣカード情報			

選択⇔決定：決定　終了：メニュー

以上で簡単設定は終了です。チャンネル設定が出来ているかを確認しましょう。

ご使用上の注意

● はじめに

この度は地上デジタルチューナーをお買い上げ頂きありがとうございました。本製品を効果的にお使い頂くために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までお読み下さい。お読みになった後は大切に保管し、必要な時に再度お読み下さい。

・本製品の改造は感電や火災等を引き起こす恐れがありますので、絶対行わないで下さい。
・本製品を使用出来るのは日本国内に限ります。外国では放送方式、電源電圧が異なりますのでご使用出来ません。
・本製品の仕様は改良、改善のため予告なく変更する場合がありますので、予めご了承下さい。

● 表示について

本取扱説明書のイラスト、画面表示等は、見やすくするために拡大や簡略化してありますので、実際とは異なる場合が有りますので、ご了承下さい。

● データ放送について

本製品にはモデム／ＬＡＮ端子は搭載されておりません。そのため双方向番組サービス等ご利用になれないサービスが有ります。

● デジタル放送について

デジタル放送においては、受信状況の悪化や妨害ノイズの影響で、画面上にブロックノイズ（モザイク状のノイズ）が発生したり画面が消えて（ブラックアウト）しまう事があります。本製品にはデジタル放送の信号を制御するために高度なソフトウエアを搭載しておりますが、その様な状況で使用された場合には、信号、受信環境が改善されても、まれに操作を受付なくなったり、画面が消えたままになる事が有ります。この様な時は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて１０秒以上放置してから再度電源プラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを入れて動作確認をして下さい。

● アフターサポート

本製品をご使用中に調子が悪くなった場合、右記の 故障かな!? …と思ったら の表をご覧頂き、該当する項目のチェックお願い致します。それでも症状が改善されない場合やご不明な点がございましたら弊社サポートセンターまでお気軽にお問い合わせ下さい。

● 録画・録音について

ＤＶＤレコーダーやビデオデッキ等での録画・録音を行ったものは、個人の鑑賞のみにお楽しみください。著作権法上で権利者に無断で使用する事は禁止されております。又、録画・録音中に本製品に不具合が発生し、録画・録音が出来なかった場合の補償につきましてはご容赦下さい。
地上デジタル放送はコピー制御されておりますので、制御に関するお問い合わせは（社）デジタル放送推進協会（ＤＰＡ）のホームページをご覧下さい。

● 本製品を廃棄、又は他人に譲渡するとき

本製品の譲渡や廃棄の際の個人情報保護のため、放送やユーザー設定によって本機に保持された個人情報暗証番号やデジタル受信設定の消去を行って下さい。『全設定消去』をして、工場出荷時の状態に戻して下さい。
Ｂ－ＣＡＳカードの登録廃止、登録名義変更等については、（株）ビーエスコンディショナルアクセスシステムズにお問い合わせ下さい。（カスタマーセンター　TEL:0570-000-250)
本機を廃棄処分される場合は地方自治体の条例又は規則に従って廃棄処分をお願いします。

免責事項

下記の損害や不利益について、当社は一切の責任を負いません。予めご了承下さい。

★地震や雷等の自然災害、火災、第三者による行為、その他の事項、お客様の故意又は過失、誤用、その他の異常な条件下でのご使用により生じた損害。
★本製品の使用又は使用不能から生じる付随的な障害（事業利益の損害、事業の中断、視聴料金の損失など）
★本製品を記載の注意事項を守らずに誤った使用をした場合、お客様自身や他人に死亡、重傷、傷害、物的損害、危害や財産等の損害。
★接続機器との組み合わせによる誤動作、機器の不具合等から生じた損害。

故障かな!? …と思ったら

この様な時は	ここをお調べ下さい
電源が入らない	ＡＣ電源アダプターが、本体とコンセントに正しくつながっていますか?
映像が映らない	アンテナは正しくつながっていますか?　アンテナはＵＨＦ アンテナですか? アンテナの向きは正しいですか?　出力端子は正しくつながっていますか? Ｂ－ＣＡＳカードは正しくセットされていますか? チャンネルの設定はお済みですか?
操作できない	ＡＣアダプターが本製品と正しくつながっていますか? ＡＣアダプターを電源コンセントから一旦抜き、再度つないで下さい。 リモコンの乾電池は問題ありませんか?消耗している場合は交換して下さい。 リモコンの上部(信号送信部)を本機に向けて操作していますか?
番組表が表示されない	番組情報の取得に時間が掛っている場合がありますので、暫くお待ち下さい。 ご覧になりたいチャンネルを表示し、番組表ボタンを押して頂ければそのチャンネルの番組はご覧頂けます。
画面が縦長や横長に表示される	お使いのテレビとの設定があっていませんので、メニューの「画面サイズボタン」で調整して下さい。 シネマサイズ等の一部の番組では画面いっぱいに表示される場合があります。
チャンネルが換らない	一度電源を切り、再度電源を入れ直して下さい。

安全上の注意/仕様

		仕様
種　類		地上デジタルチューナー
型　名		ＹＣＤ-Ｃ10
電　源		AC アダプター（100V-120V 50/60Hz 0.2A）
消費電力		最大 6W
外形寸法（突起物を含まず）	幅	175mm
	高さ	32mm
	奥行	127mm
質　量		約 300g
入力・出力端子	アンテナ入力（受信チャンネル）	Ｆ型コネクター（入力インピダンス 75Ω）
	ビデオ出力	1 系統 .S 映像出力端子
	映像出力	1 系統
	音声出力(共通)	1 系統 .RCA ピン端子
	ＤＣ電源入力	DC 6.5V
リモコン		DC3V（単四乾電池 2 本使用）
番組表		当日の番組表のみ表示
使用条件		動作環境：温度 0-40 湿度 10-50%結露なき事

安全上のご注意1

警告：人が死亡、又は重傷を負う可能性があります。

注意：人が傷害を負う事が想定されるか、又は物的損害が発生する可能性があります。

絶対に行わない	絶対に触れない	絶対にぬれた手で触れない
絶対に分解や修理はしない	絶対に浴室やシャワー室では使用しない	絶対に水に濡らさない
必ず電源プラグをコンセントから抜く	必ず指示に従い行う	高圧注意（本機背面に表示）

警告

万が一異常が発生した時は、電源プラグをすぐ抜く！！

水をかけない
本機の中に水等が入ると、火災や感電の原因となります。万が一入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、サポートセンターにご相談下さい。
水ぬれ禁止

異物を入れない（特にお子様にご注意下さい）
通風孔から金属や燃え易い物等が入ると、火災、感電の原因となります。万が一入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、サポートセンターにご相談下さい。

電源コードを傷つけない
傷付けたり、延長する等加工したり加熱したりしない。重い物を乗せたり、熱器具に近付けたり、無理に引張たりしない。コードが破損して火災、感電の原因になります。
傷付け禁止

本機や専用ＡＣアダプターの分解や改造はしない。
分解禁止
内部には電圧の高い部分があります触ると感電の原因になります。又、けが・火災の原因となります。内部の点検・調整・修理等は販売店にご相談下さい。

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電の原因になります。
ぬれた手禁止

雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れない。
火災・感電の原因になります。
接触禁止

安全上のご注意2

警告

本機に乗ったり、物を載せたり、布紙等で覆わない
特にお子様にご注意ください
発熱し火災の原因になります
又、落下し怪我の原因にもなります。
禁止

振動のある場所や不安定な場所に置かない
落ちたり倒れたりして怪我の原因になります。
禁止

本機付属の専用ＡＣアダプターを使用する
それ以外の物を使用したり他の機器に使用すると発火発煙の原因になります。
表示

電源プラグに付いたほこり等は定期的にふき取る
電源プラグにほこりがついたりコンセントの差し込みが不完全な場合は火災の原因になります。
ほこりを取る

注意

・通風孔をふさがない
・あお向けや横倒し逆さまにしない
・接続線を付けたまま移動しない
・タコ足配線をしない
火災・感電の原因や、つまづいて怪我の原因になります。
禁止

・押入れ、本箱等に入れない
・湿気やほこりの多い所、油煙や湯気の当る所に置かない
・直射日光のあたる所や熱器具のそばに置かない
キャビネットが変色変形等の劣化の原因や火災、感電の原因になります。
設置禁止

・電源プラグを抜く時はコードを引張らない
・リモコンは長期間ご使用されない場合は電池を取り出して下さい。
・コードを引っ張ると傷つき感電・火災の原因になります。又、電池を放置すると液漏れしリモコンの故障の原因になります。
禁止

・お手入れの時は、電源プラグを抜く長期間の旅行、外出の時は電源プラグを抜く。
・感電の原因や火災の原因になります。
プラグを抜く

・電源プラグは確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、発熱したり、ほこりが付着して火災や感電の原因になります。
確実に差し込む